



2019 年度 カリタスジャパン 年間活動報告書

love
One life
what you should
each other
others
not the same
to carry
each other
each other

ごあいさつ

カリタスジャパンの活動を支援してくださる皆さまに、心からの感謝を込めて、2019年度の年次報告書をお届けいたします。

「すべてのいのちを守るため」をテーマに掲げて、教皇フランシスコが日本を訪問されたのは、2019年11月のことであります。

東日本大震災の被災者の方々との集いで教皇は、「一人で「復興」できる人はどこにもいません。・・・展望と希望を回復させてくれる友人や兄弟姉妹との出会いが不可欠です。」と述べ、互いに支え合っているいのちを守ることの大切さを強調されました。

国際カリタスはこの2年間、難民や移住者を支援するキャンペーンを世界レベルで展開してまいりました。様々な事由から母国を離れ旅に出ざるを得ない多くの人たちには、それぞれに異なる物語があります。その一人ひとりが抱える心の物語に耳を傾けることで、互いに支え合い、互いのいのちをまもっていこう。そう呼びかける国際キャンペーン「排除ゼロキャンペーン」は、誰も排除されることのない世界を生み出していこうと、2019年末まで継続され、無事終了いたしました。キャンペーン活動に各地で協力いただいた皆さまに、感謝申し上げます。

東日本大震災は、発災から間もなく10年となるようとしています。カリタスジャパンにとって、復興支援は現在でも活動の優先課題であります。

さらに2020年に入ってから新型コロナウイルス感染症が拡大し、いのちの危機が広まると共に、経済の悪化に伴う様々な事由から孤立を深め、いのちの危機に直面しておられる方が急増しています。

カリタスジャパンは、このようないのちの危機の課題に取り組みながら、国内では啓発も進め、神のいつくしみに満ちあふれた世界を現実のものとするために、活動を続けてまいります。これからも、すべてのいのちを守るために、皆さまのご理解とご協力を、お願い申し上げます。

カリタスジャパン 責任司教 菊地 功

2019年度 献金・募金額報告

2019年度 献金・募金総額 ￥236,395,344

四旬節献金	￥59,606,584
国内援助	￥12,045,647
海外援助	￥21,191,689
海外緊急募金	￥5,307,005
国内緊急災害	￥84,179,628
クリスマス募金	￥22,021,130
マンスリーサポーター募金	￥7,903,399
事務局運営寄付	￥6,026,404
東日本大震災	￥18,113,858

援助活動

2019 年度 援助金総額

¥305,648,891

海外援助先一覧

援助国/教区	援助活動名	援助団体	援助額（円）
イラク	防寒支援（EA26/19）	カリタスイラク	543,300
イラク	HOPE プロジェクト（母子支援）	カリタスイラク	2,173,200
インド	サイクロン緊急支援（EA13/19）	カリタスインド	551,100
インド	洪水災害支援（EA23/19）	カリタスインド	539,850
インド	年間一括援助 2019/20	カリタスインド	5,398,500
ウガンダ	持続的農業プログラム 2/3 年目	カリタスウガンダ	7,948,570
ウガンダ	難民・受け入れ住民の生計手段・回復力強化支援（EA18/19）	カリタスウガンダ	593,750
ウクライナ	東ウクライナにおける安全な飲料水確保のための支援（EA09/19）	カリタスウクライナ	617,100
エチオピア	気候変動適応プロジェクト 2/3 年目	カリタスエチオピア	2,878,294
エチオピア	気候変動対応プログラム 1/3 年目	カリタスエチオピア	2,168,535
カンボジア	若者職業訓練 2/3 年目	カリタスカンボジア	1,659,000
カンボジア	バタタンバン技術訓練センター支援	カリタスカンボジア	2,212,000
カンボジア	若者職業訓練支援 3/3 年目	カリタスカンボジア	1,092,200
カンボジア	人身取引防止と女性のための職業訓練支援 3/4 年目	カリタスカンボジア	2,184,400
コンゴ民主共和国	エボラ出血熱に対するコミュニティ動員支援（EA22/19）	カリタス DR コンゴ	540,550
シリア	東グータ・ダマスカス紛争被災者復興支援（EA14/19）	カリタスシリア	606,850
シリア	アレッポ都市部住民紛争復興・生活再建支援（EA16/18 Year2）	カリタスシリア	605,750
シリア	国内避難民人道支援	カリタスシリア	1,205,400
シリア	アル・ジャジーラ地域の国内避難民、地元住民、難民人道支援	カリタスシリア	1,211,500
ジンバブエ	サイクロン「イダイ」緊急支援（EA11/19）	カリタスジンバブエ	547,050
スーダン	ダルフル避難民支援（EA03/18 Year2）	カリタスイングランド・ウェールズ	1,117,000
スリランカ	インドからの帰還者とプランテーション女性労働者のエンパワメント支援	カリタススリランカ	4,433,302
タイ	メコン川流域における人身取引防止対策	カリタスアジア	2,735,250
トーゴ	南部アフリカ 4 カ国を対象とした組織強化支援 2/2 年目	カリタスアフリカ	2,171,400
ナイジェリア	ボコ・ハラム緊急支援（EA24/19）	カリタスナイジェリア	590,500
ニジェール	反政府武装勢力による攻撃と食糧不安の複合的影響による被災地帯の復（EA16/19）	カリタスニジェール	606,350
ネパール	洪水災害復興支援（EA20/19）	カリタスネパール	532,550
ネパール	竜巻緊急支援	カリタスネパール	612,850
パキスタン	洪水災害緊急支援（EA12/19）	カリタスパキスタン	616,650
パキスタン	コミュニティに根差した災害リスク軽減によるレジリエンス強化支援	カリタスパキスタン	1,099,100
パキスタン	諸宗教対話による平和構築支援	カリタスパキスタン	1,099,100
パキスタン	洪水災害緊急支援（EA21/19）	カリタスパキスタン	590,500
パキスタン	地震災害緊急支援（EA27/19）	カリタスパキスタン	603,350
バハマ	ハリケーン「ドリアン」復興支援（EA28/19）	カリタスバハマ	544,650
パレスチナ	パレスチナにおける医療支援	カリタスエルサレム	2,180,200
パレスチナ	移動医療支援（EA05/19）	カリタスエルサレム	629,300
バングラデシュ	ロヒンギャ難民支援（EA03/19）	カリタスバングラデシュ	1,106,000
バングラデシュ	少数民族教育支援 3/3 年目	カリタスバングラデシュ	5,498,137
バングラデシュ	洪水災害初期復興支援（EA25/19）	カリタスバングラデシュ	537,100
バングラデシュ	サイクロン「ブルブル」緊急支援（EA31/19）	カリタスバングラデシュ	547,350
フィリピン	熱帯低気圧「ウスマン」緊急支援（EA01/19）	カリタスフィリピン	626,150
フィリピン	地震復興支援（EA30/19）	カリタスフィリピン	601,550
ブルキナファソ	治安危機による国内避難民受け入れ住民支援（EA19/19）	カリタスブルキナファソ	532,550
マラウィ	食糧危機対応プログラム（EA02/19）	カリタスマラウィ	553,000
マリ	部族間紛争による避難者支援（EA17/19）	カリタスマリ	593,750
ミャンマー	安全な移住労働促進支援 1/2 年目	カリタスマンマー	3,548,360
ミャンマー	人身売買防止と連携した生活生計パイロット事業	ペコン教区カリタス	1,622,298

援助国／教区	援助活動名	援助団体	援助金額 (円)
メキシコ	メキシコ地震復興支援	カリタスメキシコ	14,129,550
モザンビーク	サイクロン「イダイ」「ケネス」洪水災害復興支援 (EA15/19)	カリタスマザンビーク	1,080,300
モザンビーク	洪水・サイクロン被災者緊急支援 (EA07/19)	カリタスマザンビーク	560,200
モンゴル	貧困地帯の子どもセンター支援	カリタスモンゴル	2,725,250
モンゴル	カリタスモンゴル組織強化支援	カリタスモンゴル	2,725,250
ヨルダン	シリア・イラク難民、ヨルダン人困窮者支援 (EA05/17 Year3)	カリタスヨルダン	560,200
ルワンダ	ブルンジ難民支援 (EA10/19)	カリタスルワンダ	609,100
レバノン	シリア・イラク難民、受け入れコミュニティ住民支援 (EA23/17 Year3)	カリタスレバノン	540,150
南スーダン	紛争復興支援 (EA04/19)	カリタス南スーダン	1,258,000
海外援助 援助金総額			95,393,196

国内援助先一覧

項目	教区名	援助活動名	援助団体	援助額 (円)
国内援助	さいたま	医療相談会事業「無料健康診断会」	北関東医療相談会	1,000,000
	東京	北海道胆振東部地震北海道への物資支援事業	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOD)	2,898,763
	東京	平成 30 年 7 月豪雨災害 岡山・愛媛・広島 3 県への物資支援事業	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOD)	30,000,000
	東京	移住者の権利キャンペーン 2020「ここにいる Kokoniru」 3/3 年目	移住者と連帯する全国ネットワーク	1,300,000
	東京	難民申請者を多数含む被収容者に対する恣意的収容を問う	入管収容国連恣意的拘束 WG 申し立て弁護士チーム	3,000,000
	東京	出所者などの一時保護シェルター立ち上げ支援	マザーハウス	1,051,600
	横浜	自立支援事業所開設に伴う什器備品・設備工事	グレイスロード	1,000,000
	名古屋	外国人労働者救済支援センター (シェルター) 運営事業	労働相談.com	2,500,000
	大阪	こどもたちに未来を	カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナピス	2,000,000
	那覇	沖縄ダルク女性ハウス新規立ち上げ事業	沖縄ダルク	2,000,000
西日本豪雨災害	広島	西日本豪雨支援事業	カリタス広島災害サポートセンター	14,585,037
熊本地震	福岡	仮設住宅などにおける生活に必要な家電・備品配布事業 2018 年 12 月～2019 年 11 月配布分	くまもと災害ボランティア団体ネットワーク (KVOAD)	8,990,954
台風 19 号災害	仙台	台風災害緊急支援	カリタス南相馬	3,000,000
	仙台	暖房器具緊急支援	カリタス南相馬	8,850,000
(東日本大震災を除く) 国内援助 援助金総額				90,060,414

東日本大震災

教区/管区	援助活動名	援助活動団体	援助額 (円)
仙台教区	東日本大震災復興支援 SDSC・石巻ベース活動費 2019 年度	仙台教区サポートセンター	26,953,330
仙台教区	被災地復興支援事業	カリタス釜石	31,160,000
さいたま教区	福島県いわき市在住原発事故被災者支援 2019 年度	カトリックさいたま教区サポートセンター	2,690,581
東京教区	福島県内外における被災避難者への支援システム構築 9 年次 2019 年度	カトリック東京ボランティアセンター	33,644,068
大阪管区	大船渡ベース支援活動 2019 年度	大船渡ベース	14,542,698
大阪管区	南三陸ベース支援活動 2019 年度	カリタス南三陸	11,204,604
東日本大震災 援助金総額			120,195,281

四旬節の「愛の献金」 キャンペーン

- 2019 年四旬節教皇メッセージテーマ
「被造物は、神の子たちの現れるのを切に待ち望んでいます」
(ローマ 8・19)
- 四旬節キャンペーン小冊子 56,000 部 発行
教皇フランシスコの四旬節メッセージ、支援先プロジェクトの紹介などを掲載。
- 組み立て式募金箱 24,000 部 発行
- 献金袋 64,000 部 発行



カリタスジャパン 責任司教・秘書 (2019-2022)

- 任 期：2019 年 4 月 1 日 - 2022 年 3 月 31 日
- 責任司教 菊地 功 (東京大司教区司教)
 - 援助部会 秘書 シスター勝 一美 (クリストロア宣教修道女会)
 - 啓発部会 秘書 瀬戸 高志神父 (レデンプトール修道会)



第 21 回 国際カリタス総会

- テーマ
One Human Family, One Common Home
私たちは一つの家族 地球はみんなのいえ
- 開催期間、参加団体
2019 年 5 月 24 日 - 28 日
152 か国、432 人が参加
- 国際カリタス総裁、事務局長の選出
総 裁 ルイス・アントニオ・タグレ枢機卿 (再選)
事務局長 アロイスウス・ジョン氏 (新任)
- 今後 4 年間 (2019-2023) の方向性の決定
 1. 教会の心であるカリタス
 2. 生命を救い、共同体を再生する
 3. 持続可能な「総合的人間開発」と被造物保護の促進
 4. 世界的な連帯の構築
 5. カリタス連盟の効率化



教区担当者会議

2019 年度定例全国教区担当者会議

日程：2019 年 10 月 29 日 (火) - 30 日 (水)

場所：カトリック新潟教区司教座教会 新潟教会

主な議題：事務局新体制／カリタスジャパン中期戦略計画／排除 ZERO キャンペーン写真展振り返り

啓発部会×排除 ZERO キャンペーン

■アンケート調査

啓発部会は「あなたの声をきかせてください」と題し、教会内での排除の実例を募集。

約 30 通が寄せられた。その結果を、We are Caritas 15 号（2019 年四旬節号）で発表。



排除 ZERO キャンペーン

—カリタスジャパン主催行事

■排除 ZERO キャンペーン写真展（2018.12-2019.9）

2018 年 12 月から 2019 年 9 月までの 10 か月間で、16 全教区、40 の都道府県にある小教区、施設、学校などの様々な場所、計 142 会場で開催。写真展に寄せられたコメント（感想、意見、祈りなど）は約 1500 通に上った。

—カリタスジャパン、カトリック難民移住移動者委員会 キャンペーンワーキンググループ

■アンケート調査

教会の現状（各教区の多国籍信徒、言語別ミサ等調査の実施状況）と教会におけるかかわり・対応についての実態調査を実施。5 月 10 日全国 782 の教会あてにアンケート用紙を送付。9 月 12 日現在 469 の教会から回答。8 月～9 月にデータ化して集計。

—東京大司教区 国際青年グループ主催 カリタスジャパン、カトリック難民移住移動者委員会共催

■National Youth Gathering 2019 —Share the Journey—

日 時：2019 年 11 月 17 日（日）09：00～16：00 参加者：150 名

場 所：東京大司教区関口会館ケルンホール



教皇の日本司牧訪問 東日本大震災被災者との集い

日 時：2019年11月25日 10:00-11:15

場所：ベルサール半蔵門

参加者：約300名（岩手、宮城、福島県の被災者約150名、カリタスペースのスタッフ・協力者約150名）

概 要：集いでは、約300名が教皇謁見、被災者3名が証言を行った。教皇から以下の講話を受けた。



教皇の講話

愛する友人の皆さん。

皆さんとのこの集いは、わたしの日本訪問中の大切なひとときです。アルゼンチンの音楽で迎えてくださり、ありがとうございます。それぞれのこれまでの歩みをわたしたちと分かち合ってくださった、敏子さん、徳雲さん、全生さんに、とくに感謝します。この3名のかた、そして皆さんは、三重災害、つまり地震、津波、原発事故によって言い表せないほどの本当につらい思いをされた、すべての人を代表しておられます。災害は、岩手県、宮城県、福島県だけでなく、日本全土とそこに住む人々に影響を及ぼしました。ご自分のことばと姿で、大勢の人が被った悲しみと痛みを、そして、よりよい未来に広がる希望を伝えてくださり、ありがとうございます。全生さんはご自分の証言を終える際に、わたしに皆さんの祈りに加わってほしいと招いてくださいました。しばらく沈黙の時間を取り、最初のことばとして、1万8千人にも上る亡くなられたかた、ご遺族、いまだ行方の分からないかたのために祈りましょう。わたしたちを一つにし、希望をもって前を見る勇気を与えてくれる祈りをしましょう。

地方自治体、諸団体、人々の尽力にも感謝します。皆さんは、災害地域の復興に取り組み、また、現在も仮設住宅に避難して自宅に帰ることができずにいる、5万以上もの人の境遇改善に努めておられます。

とくに感謝したいのは、敏子さんが的確に指摘されたように、日本だけでなく世界中の多くの人が、災害直後に迅速に動いてくれたことです。祈りと物資や財政援助で、被災者を支えてくれました。そのような行動は、時間がたてばなくなったり、最初の衝撃が薄れば衰えていったりするものであってはなりません。むしろ、長く継続させなければなりません。全生さんの指摘についていえば、被災地の住人には、今もう忘れられてしまったと感じている人もいます。汚染された田畑や森林、放射線の長期的な影響などで、継続的な問題を突きつけられている人も少なくありません。

この集いが、集まった全員によって、この惨劇を被った被災者のかたがたが本当に必要とする支援を受け続けていくための、善意のすべての人に訴える呼びかけとなりますように。

食料、衣服、安全な場所といった必需品がなければ、尊厳ある生活を送ることはできません。生活再建を果たすには最低限必要なものがあり、そのために地域コミュニティの支援と援助を受ける必要があります。一人で「復興」できる人はどこにもいません。だれも一人では再出発できません。町の復興を助ける人だけでなく、展望と希望を回復させてくれる友人や兄弟姉妹との出会いが不可欠です。敏子さんは津波で家を失いましたが、いのちが助かったことをありがたいと思い、助け合うために団結する人を見て希望をもっていると話してくれました。三重災害から8年、日本は、連帯し、根気強く、粘り強く、不屈さをもって、一致団結できる人々であることを示してきました。完全な復興まで先は長いかもしれませんが、しかし、助け合い、頼り合うために一致できるこの国の人々の魂をもってすれば、必ず果たせます。敏子さんがいわれたように、何もしなければ結果はゼロですが、一歩踏み出せば一歩前に進みます。ですから皆さん、毎日少しずつでも、前に進んでください。連帯と相互の献身に基づく未来を築くための一歩です。皆さんのため、皆さんの子どもや孫のため、そしてこれから生まれてくる次の世代のためです。

徳雲さんは、わたしたちに影響する別の重要な問題に、どのようにこたえうるかを尋ねられました。ご承知のとおり、戦争、難民、食料、経済格差、環境問題は、それぞれを切り離して判断したり対処したりはできません。今日、問題をより大きなネットワークの一部とみなすことなく、個々別々に扱えると考えるのは大きな間違いです。的確に指摘してくださったように、わたしたちはこの地球の一部であり、環境の一部です。究極的には、すべてが互いに絡み合っているからです。思うに最初の一步は、天然資源の使用に関して、そしてとくに将来のエネルギー源に関して、勇気ある重大な決断をすることです。無関心と闘う力のある文化を作っていくために、働き、歩むことです。わたしたちにもっとも影響する悪の一つは、無関心の文化です。家族の一人が苦しめば家族全員がともに苦しむという自覚をもてるよう、力を合わせる事が急務です。課題と解決策を総合的に引き受けることのできる唯一のものである、きずなという知恵が培われないかぎり、互いの交わりはかないません。わたしたちは、互いに互いの一部なのです。

この意味でとくに言及しておきたいのが、福島第一原子力発電所の事故とその余波です。科学的・医学的な懸念に加えて、社会構造を回復するという、途方もない作業もあります。地域コミュニティで社会のつながりが再び築かれ、人々がまた安全で安定した生活ができるようにならなければ、福島事故は完全には解決されません。これが意味するのは、わたしの兄弟である日本の司教たちがいみじくも指摘した、原子力の継続的な使用に対する懸念であり、それゆえ司教たちは原子力発電所の廃止を求めたのです。

この時代は、技術の進歩を人間の進歩の尺度にしたいという誘惑を受けています。進歩と発展のこの「技術主義」は、人々の生活と社会の仕組みを形成します。そしてそれは、しばしばわたしたちの社会のあらゆる領域に影響を与える還元主義につながります（回勅『ラウダート・シ』101—114参照）。したがって、このようなときには、立ち止まり、じっくり考え、振り返ってみることが大切です。わたしたちは何者なのか、そしてできればより批判的に、どのような者になりたいのかを省みるのが大事なのです。わたしたちの後に生まれる人々に、どのような世界を残したいですか。何を遺産としたいですか。お年寄りの知恵と経験が、若い人の熱意とやる気とともに、異なるまなざしを培う助けとなってくれます。いのちという贈り物を尊ぶ助けとなるまなざしです。さらに、ユニークで、多民族、多文化である人類家族として、わたしたちの兄弟姉妹との連帯を培うことも助けてくれるのです。

わたしたちの共通の家の未来について考えるなら、ただただ利己的な決断は下せないこと、わたしたちには未来の世代に対して大きな責任があることに気づかなければなりません。その意味でわたしたちは、控えめで慎ましい生き方を選択することが求められています。それは、向き合うべき緊急事態にこたえた生き方です。敏子さん、徳雲さん、全生さんは、未来のための新たな道を見つける必要をわたしたちに思い出させてくれました。一人ひとりを大切に、そして自然界を大切にする心に基づく道です。この道において「わたしたちは皆、神の道具として、被造物を世話するために、おのの自身の文化や経験、自発性や才能に応じた協力ができるのです」（同14）。

愛する兄弟姉妹の皆さん。三重災害後の復興と再建の継続的な仕事においては、多くの手と多くの心を、あたかも一つであるかのように一致させなければなりません。こうして苦しむ被災者は、助けを得て、自分たちが忘れられてはいないと知るはずで、多くの人が、実際に、確実に、被災者の痛みをともに担ってくれていることを、兄弟として助けるために手を差し伸べ続けていることを知るでしょう。あらためて、大げさにはなく飾らない姿勢で、被災者の重荷を和らげようと尽くしたすべての皆さんに、賛美と感謝を申し上げます。そのような思いやりが、すべての人が未来に希望と安定と安心を得るための、歩むべき道のりとなりますように。

ここにお集まりいただきましたことに、あらためて感謝いたします。わたしのために祈ってください。神様があなたと、あなたの愛する人すべてに、知恵と強い心と平安の祝福を与えてくださいますように。ありがとうございます。

*表紙写真は、国際カリタス総会プレイベントで掲げられたモザイク写真。ロヒンギャ難民キャンプで働くカリタスバンラデシュ職員の顔。右目の下の空白の箇所には、総会時に教皇フランシスコが、自身の顔写真を、自らの手で貼付した。



(宗) カトリック中央協議会 **カリタスジャパン**

住所 〒135-8585 江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館
Phone 03-5632-4439 Fax 03-5632-4464
E-mail info@caritas.jp URL <https://www.caritas.jp>